

# 平成30年度の教育活動に対する学校評価

平成31年3月26日

学校法人光耀学園 千福が丘ひかり幼稚園 園長 小林由美  
学校法人光耀学園 学校関係者評価委員会 会長 山本一王

## 1 幼稚園の教育目標

からだの丈夫な元気なこども・美しいもの、美しい心を感じるこども  
仏さまを拝み、生き物を慈しむこども・感謝の気持ちを持てるこども

## 2 本年度の重点目標

- ・こども同士のともだち関係を上手に創る
- ・グループ集団の中でいきいきと活動する
- ・自然や生命をより身近に感じ取る保育

## 3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

評価対象	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
		評価点	幼稚園の取組・反省と改善策	評価点	評価・意見
保育	保育の計画性	B	年間計画を見直し、反省点も見えてきたので改善に努めていきたい。	B	何が求められているのかを把握し、より良い向上に期待。
保育	保育のあり方	A	一人一人の個性を活かし、子供たちを柔軟に育むことを心がけた。	A	個性を伸ばす指導はこれからも教育の課題である。発展に期待。
保育者	教師としての資質・能力・適正等	A	技能向上に努め、研修を通して職員が互いに指摘しあえる環境づくりをした。	A	保育者の現場環境は年々変化している。研鑽を心がけてほしい。
保育者との関わり	保護者への対応	A	保護者への対応は、真摯に行い信頼ある関係構築に努めた。	A	保護者の心に寄り添った対応をとり、これからも協力した保育に期待。
地域	地域の自然や地域との関わり	B	積極性をもって、園児と地域住民との交流を図りたい。	B	地域との積極的な交流に期待したい。
研修	研修と研究	B	研修などを通して技術向上を計り反省すべき点を改善していきたい。	B	保育者の資質向上に努めこれからの研鑽に期待したい。

※評価結果の表示方法

A	十分に成果があった
B	成果があった
C	少し成果があった
D	成果がなかった

4 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取組方法
保護者への対応	<ul style="list-style-type: none"><li>・意見交換をしやすい会話、環境作り</li><li>・家庭訪問など</li></ul>
教師の資質・ 能力向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修会などへの積極的な参加</li><li>・教職員による公開保育・評価会議</li></ul>